

小動物管理センター管理運営委託業務に係る公募型プロポーザルの審査結果について

中央中村小動物管理センターの業務について、効率的な運営を行うとともに、民間の発想とノウハウを活かし譲渡等の取組みを推進するため、この業務についての企画提案を公募し、最も優れた提案を行った事業者を委託先の候補者として選定するための公募型プロポーザルによる審査委員会を開催しました。

小動物管理センター管理運営委託業務公募型プロポーザル審査委員会による 審査の概要

実施日	令和6年1月24日(水)
場所	高知城ホール
参加業者	1者

1 審査基準の項目と配点(別紙参照)

(1) 各業務に関する考え方	(満点125点)
(2) 人員体制及び人材育成	(満点100点)
(3) 業務計画及び品質向上	(満点175点)
(4) 経営基盤	(満点50点)
(5) 経費見積書	(満点50点)
審査委員5名の総合得点	(満点500点)

2 審査方法

企画提案書とプレゼンテーション、質疑応答に基づいて各審査委員が審査(採点)を行い、候補者を選定した。

3 審査結果

候補者	株式会社田邊工務店	総得点381点
次点者	なし	

4 提案に対する審査の概要

候補者（株式会社田邊工務店）

- ・ 各業務についての考え方はまとまっている。
- ・ 各業務の目的が明確で動物中心である。
- ・ 提案内容は、現状の実施内容が多かった。今まで頑張ってきたこと、感染症を出していないことを土台に今後のビジョンを明確に持つことで期待が持てる。
- ・ 今後の課題や、それに対するよりよい対応を明確にできたらよかった。
- ・ 新人育成のため必要な知識を習得する場を積極的に設けてはどうか。
- ・ 繁忙期の人員体制の工夫を検討してはどうか。
- ・ 収容数を減らす取り組みが具体的ではなかった。県市と一緒に取り組むように。
- ・ 啓発や認知度向上について、知らない人にも知ってもらうようチラシ配布先等の再検討が必要。SNSにより見学希望者が来所することもあるようなので、周知方法は効果を見極めて。
- ・ これまでの取り組みを継続しながら、動物愛護に基づいた譲渡等を推進してほしい。